



第431号 2010年1月1日

編集・発行

アカシア会

アカシア会事務局 住所・連絡先

〒734-0005 広島市南区翠1-1-1

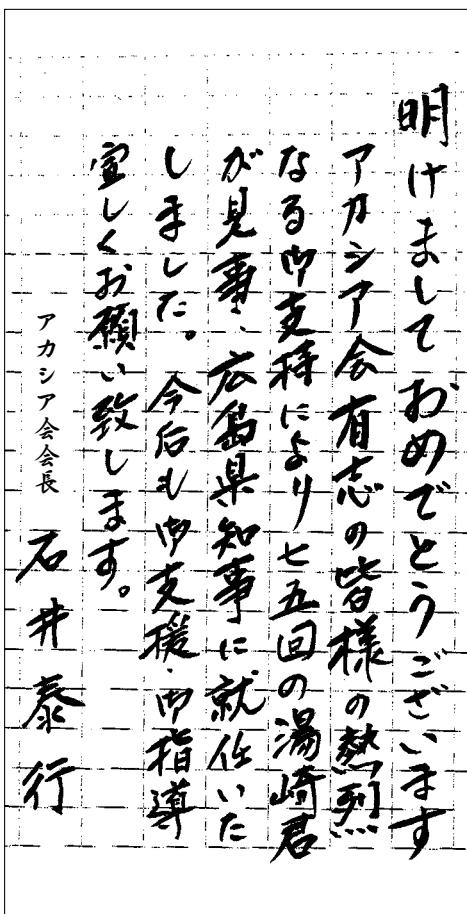
広大附高アカシア会館

TEL & FAX 082-253-5581

今回は 通算 514回 例会



母校1号館(説明は16頁)



広島アカシア会 1月例会のご案内 ～新年互礼会～

日時：平成22年1月16日(土) 午後6時30分

17日が日曜日のため、例会は16日となります。

場所：アンデルセン(本通)

「新春に寄せるバイオリンとピアノの調べ」

元ブルックナーオーケストラ バイオリニスト 曾我かおり氏(71回)

元エリザベ音楽大学・広島文化大学非常勤講師 土屋 照子氏(50回)

10年近く住んでいたオーストリアの作曲家、シュトラウスとクライスラーの曲を中心に演奏します。5才の時からバイオリンの発表会の時にピアノ伴奏していたいただいた土屋先生との久しぶりの共演が楽しみです。

2月例会：2月17日(水) 午後6時30分

場所：アンデルセン(本通)

「ある憲法学者の仕事ぶり」

東京大学法学部教授 長谷部 恭男氏(65回)

3月例会：3月17日(水) 午後6時30分

場所：アンデルセン(本通)

「海外旅行を楽しむための四方山話」

元(株)ジャルパック常務取締役 田中 嘉文氏(52回)

懇親会費は4,000円(78回以降の卒業生2,000円)

アカシア会員なら参加自由。お気軽に直接会場にお越し下さい。

2010年版

アカシア会会員名簿

好評
発売中!

1冊 3,600円

10月に発行した藤色の表紙の名簿です。

お求めは同封の払込票で。

☎01300-4-13111「アカシア会」



Contents

写真、ごあいさつ、月例会案内…	1	地区アカシア会のご案内、東京アカシア会…	8
常任幹事会、		近畿アカシア会、東海アカシア会…	9
アンケート集計結果報告…	2	岡山アカシア会、九州アカシア会…	10
会員名簿広告主一覧、		元教官の会、同期会だより…	11
母校定期演奏会…	3	出てもうてもええかいのお題、ビバ!アカシア	
アカシア探検隊 福田 真氏(55回)…	4	カップル⑫、アカシアライブラリー、計報…	15
湯崎知事おめでとう…	6	12月例会レポート、事務局だより…	16
友誼の御園…	7		

※アカシア夜話は休載しました。

アカシア会常任幹事会報告

平成21年11月17日、広島アンデルセンにて常任幹事会が開催された。会計幹事として畑 秀樹氏(70回)に加え熊野留美子氏(70回)にも担当いただくこと、豊葦会パソコンを事務局内に設置したことなどが報告され、アカシア会特別委員会答申案についての審議がなされた。

アカシア会特別委員会(組織・財政の見直し)の答申案

この特別委員会は、より円滑に安定した会の運営を図ることを目的に会長の諮問機関として平成20年7月から活動を始めたもので、吉中康磨組織検討部会長(50回)、井藤壯太郎財政検討部会長(50回)を中心にほぼ月1回のペースで検討を重ねてきました。

平成22年4月17日に各地域アカシア会の代表が集まって調整した後答申最終案を策定し、常任幹事会の承認を経て同年7月17日のアカシア会総会にて議決を得る予定です。

諮問1 「(全国)アカシア会と地域アカシア会などの位置づけの明確化」に対する答申案

1. 広島アカシア会を解消して(全国)アカシア会と一体化する。

広島在住会員が「全国アカシア会」の円滑かつ安定した運営を担う必要がある。一体化後も「月例アカシア懇談会」「毎月の会報」の経費は受益者負担による独立採算を維持。

2. 地域アカシア会との連携を強化する。

全国アカシア会事務局は地域アカシア会に的確・迅速に情報の提供を行う。会長・事務局長会議を最低年1回は開催する。職場・サークルアカシア会等の代表者、学年幹事は最低年1回会合を開き、意見交換を行う。

諮問2 「アカシア会として真に必要な事業の明確化と理論付け」に対する答申案

1. 「会報の発行」「名簿の発行」「各地域アカシア会との交流」は全ての活動の基盤であり、予算を優先的に配分して確実に実施する。

2. 「母校への貢献」「地域・社会への貢献」への経費は会費を使わず周年事業会計又はアカシア基金から支出するのが妥当である。

諮問3 「アカシア会の財政のあり方についての提言」に対する答申案

1. 財政の現状は年間250万円程度不足。90回以降の卒業生は生涯で2万5千円を支払うことになっている。89回以前の卒業生からも1万円程度の運営会費を徴収し、負担の公平を図りたい。

2. アカシア基金の性格が不明確なため有効に活用されていない。アカシア会から繰り入れた分は従来の基金から分離し、一般会計の一部として別枠で「運営積立金」を設置する。周年事業からの繰り入れ分は「母校への貢献」や「地域・社会への貢献」に充てる。

3. 会員に積極的に寄付をお願いする。アカシア基金に繰り入れ、母校や地域・社会のために活用する。

これらの提言の方向で細部を詰めることが提案され、了承された。

ご質問・ご意見がございましたらアカシア会事務局までメールまたはFAXでお願い致します。
アカシア会事務局Eメールアドレス akashia@fuhs.hiroshima-u.ac.jp FAX 082-253-5581

アンケート集計結果報告

会報「アカシア」(全国版)の平成21年7月号に同封して回答をお願いしていたアンケートは、7月末に締め切り、追加分も含め1,232通の回答がありました(回収率11.7%)。アンケートの集計結果の概要をご報告いたします。

1 会報全国版はよく読まれている

〔会報全国版を読む頻度について〕

- ・大体読む 952名(77.3%)
- ・時々読む 216名(17.5%)
- ・ほとんど読まない 48名(3.9%)

「大体読む」と「時々読む」を合わせると、回答者の94.8%にも及び、アカシア会の最も大きな事業である会報の発行の意義が確認された。

〔会報に掲載を希望される記事は?〕
(複数回答可)

- ・母校の記事 675名(54.8%)
- ・会員の消息・活動 578名(46.9%)
- ・同期会の情報 540名(43.8%)
- ・地域アカシア会 371名(30.1%)
- ・アカシア夜話/アカシア探検隊 336名(27.3%)

2 名簿はまずまず利用されている

〔会員名簿の購入について〕

- ・毎年購入する 92名(7.5%)
- ・時々購入する 422名(34.3%)

・ほとんど購入しない 660名(53.6%)
〔会員名簿の利用について〕

- ・よく利用する 62名(5.0%)
 - ・時々利用する 384名(31.2%)
 - ・ほとんど利用しない 706名(57.3%)
- 「購入する」が41.8%、「利用する」が36.2%で、まずまず活用されている。

3 同期会へは6割が出席する

〔同期会への出席の頻度は?〕

- ・出席する 454名(36.9%)
- ・たまに出席する 319名(25.9%)
- ・ほとんど出席しない 349名(28.3%)

4 地域アカシア会について

〔あなたは地域アカシア会に所属していますか? 所属の会は?〕

- ・広島アカシア会 425名(34.5%)
- ・東京アカシア会 313名(25.4%)
- ・近畿アカシア会 105名(8.5%)
- ・所属なし 278名(22.6%)

九州、岡山、東海、東北アカシア会はそれぞれ36名、22名、21名、2名でいずれも3%以下だった。

この設問の回答で注目すべきは「所属なし」が22.6%にも及んだことである。特に80回代、90回代の卒業生のそれぞれ66.6%、48.0%が「所属なし」と答え、「地域アカシア会に現在所属していない。どうやったら入会できますか?」(84回)とか「地域アカシア会や職域アカシア会への参加方法を知ら

ないため教えて頂きたい。」(88回)という予期せぬコメントが寄せられた。地域アカシア会の役割について、特に若い卒業生に周知する必要性を感じた。

〔地域アカシア会の懇親会等への出席の頻度は?〕

- ・出席する 83名(6.7%)
- ・たまに出席する 215名(17.5%)
- ・ほとんど出席しない 597名(48.5%)

地域アカシア会の懇親会等への参加者は24%程度であり、今後に残された大きな課題の一つである。

5 財政問題について

財政の実状を「知らない」、「よく知らない」を合わせて78%にも及び、もっと実状を訴える努力が必要である。

望ましい財源としては、「会費」835名(67.8%)、「寄付」452名(36.7%)、「広告料」563名(45.7%)であった。

今回は、アカシア会の活動全般について会員の皆様のご意見を伺いました。皆様のご協力に感謝するとともに、寄せられた貴重なご意見を今後のアカシア会の運営に反映させ、会の発展に役立てたいと役員一同決意しております。

アカシア会特別委員会

委員長 大方 幸三(46回)
副委員長 向井 恒雄(50回)
組織検討部会長 吉中 康磨(50回)
財政検討部会長 井藤壯太郎(50回)

2010年版会員名簿 広告主一覧

今年度は、146組の皆様に協賛広告をいただきました。ご協力ありがとうございました。次年度の名簿は、10月発行予定です。広告協賛にご協力いただける方は、6月末日までにアカシア会事務局までお知らせください。

【同期会】

アカシア41期会
46回卒業生有志一同
アカシア56回同期会
アカシア57回
58回同期会
59回卒業生
アカシア62回
62回三金会
アカシア65回
68回同期会
75回有志一同
アカシア77回
【職域アカシア】
中電アカシア会
中電工アカシア会
広島県庁アカシア会
広島市役所アカシア会
マツダアカシア会
【クラブアカシア】
アカシアサッカークラブ
アカシア仙人ゴルフ会
アカシアベースボールクラブ
【企業・個人】(50音順)
医療法人社団 赤松薬局
旭化成ホームズ 株式会社
石田外科
井藤矯正歯科
株式会社 いまだ
医療法人 岩国病院
医療法人 わかば会 岩本内科医院
株式会社 ウィルコム
株式会社 エイチ・エム・シー
エス・ユー・キョーリツ 株式会社

えほんてなブル
株式会社 大方工業所
株式会社 大之木ダイモ
株式会社 大本組
小野内科循環器科医院
加川整形外科病院
株式会社 ガシユ
賀茂鶴酒造 株式会社
カルビー 株式会社
株式会社 感性舎
医療法人社団 博愛会 木阪病院
株式会社 キノル・システム・ワークス
木村神経内科クリニック
株式会社 紀陽
キョーリツコーポレーション 株式会社
クリエイティブコミュニケーション
有限会社 敬愛ファーマシー
慶友整形外科
医療法人社団 共愛会 己斐ヶ丘病院
株式会社 合人社計画研究所
株式会社 廣友
こぶけ内科クリニック
後藤吟子
五洋建設 株式会社
Zaimu株式会社 熊野税理士事務所
株式会社 さくら保険企画
医療法人社団 曙会 佐々木外科病院
株式会社 サンキョウメタル
山陽工業 株式会社
有限会社 ジェスバ
医療法人社団 日域医院
株式会社 シティガス広島
ジブラルタ生命保険 株式会社
島外科内科

株式会社 島屋
しみず眼科医院
株式会社 住宅ケンコウ社
株式会社 シンコー
シンセイ 株式会社
新中央工業 株式会社
新横浜ステーション開発 株式会社
スクウェアボックス
スサワ循環器科・内科
鈴木歯科
医療法人 隅田耳鼻咽喉科
果守金属工業 株式会社
千田興産 株式会社
タイダン 株式会社
大和重工 株式会社
株式会社 たきのぼり不動産
特別養護老人ホーム たちばな苑
株式会社 立芝
株式会社 千葉物流倉庫
中国醸造 株式会社
株式会社 中国新聞社
有限会社 千幸堂
医療法人社団 津田胃腸科内科医院
つばめ交通 株式会社
D.P.C.第一入力センター
寺越慎一税理士事務所
天島純子
東洋紙業高速印刷 株式会社
産婦人科 長尾クリニック
中澤内科病院
長沼商事 株式会社
日進工機 株式会社
ニットハウス 株式会社
公認会計士 延近正章
白蘭酒造 株式会社
花岡 奉憲
畑 秀樹 税理士事務所
弁護士 馬場則行
医療法人社団 楓会 林病院
有限会社 バラガン
萬国製針 株式会社
株式会社 BAPビジネスシステム開発

株式会社 東広島ケーブルメディア
肥後医院
医療法人 ヒノ井医院
日の丸産業 株式会社
平尾博司
広交グループ
広島運輸 株式会社
広島管財 株式会社
財団法人 広島県サッカー協会
株式会社 広島東洋カープ
株式会社 広重 カープス事業部
フォンテ広島 株式会社
福屋
フレッシュバントリー白鳥
医療法人社団 桃李会 平和の里
株式会社 部谷工務店
細川・内藤医院
堀口海運 株式会社
まへだ内科呼吸器科
医療法人社団 正岡病院
有限会社 松屋本店
医療法人 松本歯科医院
松本ナツ子モダンバレエ研究所
株式会社 マツヲ
マルニヤ 株式会社
有限会社 丸益 西村屋
株式会社 みづま工房
むぎ耳鼻咽喉科
メガネの田中チェーン 株式会社
メナード化粧品新広島販社
森本歯科クリニック
株式会社 山縣本店
山本歯科医院
株式会社 ユニバーサルポスト
株式会社 洋光
医療法人翠和会 養神館病院
弁護士 吉元徹也
医療法人社団 わかば町クリニック
医療法人 わかみやメンタルクリニック
公認会計士 和田裕光

母校定期演奏会



管弦楽班の定期演奏会を聴いて

平成21年8月9日に開催された管弦楽班の第33回定期演奏会に私も行ってみました。前半は校歌演奏に始まり、ポピュラーな名曲やテレビ・映画のテーマ音楽等、親しみのある曲が上演され、中盤の休憩時間にはOBによる木管カルテット演奏がありました。後半はチャイコフスキーの交響曲第5番でした。繊細な旋律と力強い音色が見事に調和した華やかな演奏で、本当に感動しました。「中高生でよくこま

で出来た。相当な練習をしてきたのだな」と思いました。

会場の国際会議場フェニックスホールは、まだ観客席に余裕がありました。今年も8月7日(土)に同じ会場です。後輩がこんなにも頑張っている姿を、皆様に是非、見て欲しいと思います。家族や友人を大勢誘って、会場を満員にしようではありませんか。

中本泰弘(65回)

響け。アカシアの若人の歌

合唱班は今年度も8月2日に母校講堂で定期演奏会をおこなった。管弦楽と分離して今年で3回目になるが、現役生の意欲的な演奏は感動を呼んだ。折角の演奏を聴きに来た人が少ない感じは否めないが、多くの人に聴いてもらえる為には更なる技術向上とPRを努力したい。

コールアカシア(OB・OG合唱団)が応援出演を始めて21年目、今年も遠方からの帰広メンバーと在広のメンバー合わせて総勢50名余の合同演奏であった。卒年51回以後のメンバーにとっては懐かしい旧制広島高等学校の講堂のステージ一杯に並び、精一杯演奏したのである。

前半は生徒のみで中世ルネサンス音楽からグレゴリオ聖歌、ジョスカンデブレ、パレストリーナなどの曲を歌い、後半は合同演奏でフォーレのレクイエムを、アンコールに佐藤真の「勇気を出して」を歌い、出来はさて置き熱演したのである。 入江乙彦(53回)



掘りだそう、自然の力。

Calbee

はじめカリッと、あとサクサク。

じゃがりに

カルビーホームページアドレス <http://www.calbee.co.jp/>

サラダ



チーズ



アカシア探険隊

M1・2010(冬)

～恵比寿ガーデンプレイス
行きそびれの巻～55回 福田 眞氏
～モルガン・スタンレー証券
会長～

谷口：先輩、前回の六本木ヒルズに続き、今回は恵比寿ガーデンプレイスと聞きましたが、我々の扱いもだんだんとグレードアップしてきましたね。

中本：そりゃワシが陰で色々と努力しとるけえの。お前が毎回締め切り前に余裕をもって原稿を出しやあ、もっと待遇が上がるんじゃがのう。

谷：(・・・・・・はいはい。いっつもギリギリですんませんね。記事を纏めるんも大変なんじゃ！・・・・・・)

中：なんかゆうたか？

谷：いーや、なんもゆうとりやしません。ところで今回はインタビュー後には当然エビスビール飲ませてもらえるんでしょね。

中：ところが、今回の場所はのう、元ビール工場近くでなあ、広島よー。いつもみたいに変な事聞くんじゃないで。

谷：(そりゃこっちの台詞じゃ。いっつもつまらんこと聞くんはそっちじゃろうが。)

中：なんかゆうたか？

谷：いーえの。ところで因みに聞いときますが、変な事って例えば何ですか？

中：そりゃあ、マリオブラザーズとか、三矢サイダーとか、ブルージェイズとか・・・・。

谷：はあ？？？何の事やらさっぱりわからんわ。

中：まあエエけえ、いつもの質問内容で行け。

ということで、今回は55回卒モルガン・スタンレー証券会長、福田 眞さんの登場です。福田さんは東京大学法学部を卒業後日本興業銀行に入行、その後長く日本の金融業界で活躍され、海外勤務も豊富です。2007年10月よりモルガン・スタンレー証券に入られ、現在は会長に就任されております。

アカシア財政難の折、今回は福田さんにムリをお願いし、広島までわざわざ足を運んでいただき、昨今の日本、そして世界の金融情勢や世界経済の実態に迫りました。



中：本日は大変にお忙しいところ、又、遠路はるばるお越しいただきありがとうございます。

福田：いやいや、どういたしまして。

谷：早速ですが、附属時代の思い出をお聞かせ願えますか？

福：私は小学校から附属にお世話になりましたが、今振り返るとありがたい教育を受けたと思います。学校生活以外では、やっぱり広島の自然のなかで過ごした臨海学校や宮島等でのキャンプが思い出されますね。部活はバレー班に所属していましたが、学校の課外活動の域を堅実に守って一步も出ませんでした(笑)。私らの頃はサッカーが凄かったから、とても比べられません。それから先生方の事がやっぱり印象に残っていますね。我々の学年を担当してくださった先生方をはじめ、素晴ら



P r o f i l e

昭和21年8月26日 広島市上柳町(現 中区上鞆町)生まれ、40年3月 広島大学附属高等学校卒業、45年9月 東京大学法学部卒業、46年7月 日本興業銀行入行、50年6月 米国フレッチャースクール大学院卒業、平成12年6月 日本興業銀行常務執行役員、14年4月 みずほコーポレート銀行常務執行役員、17年4月 みずほ証券株式会社取締役社長、19年12月 モルガン・スタンレー証券株式会社会長

しい方々でしたねえ。特に高皿の担任だった森本正一先生にはお世話になりました。慈愛に満ちたお人柄でした。また生徒は勿論、親が先生方を非常に尊敬していたことを覚えています。時代に安易に迎合する事なく、信念を持っておられる姿が印象的でしたね。また、12年間も一緒に過ごす親とも親しくなり、今でも友人の名前が出ると、その母親の姿が目には浮かびますね。

谷：当時から自由・自主・自律の精神を感じられていましたか？

福：いや、そういう高い意識の持ち主ではなかったし、他の校風を知らなかったです。ただ、今思えばなんとなくそんな事を心の深いところでは感じていたかもしれませんね。君たちもそうじゃなかった？

中：自由だけは大いに意識していましたけど。

福：・・・・・・

谷：卒業後は上京された訳ですが、ど

祝 新広島県知事誕生 [湯崎 英彦氏(75回)]



新知事のご活躍と“ふるさと”ひろしまの発展、
並びにアカシアの皆様の益々のご健勝を祈念申し上げます。

アカシア会 常任幹事会有志一同

のような学生時代、社会人時代を送られたのでしょうか？

福：大学時代は学園紛争が真っ盛りで、勉強した覚えは余りないですね。3年生の後期から授業自体がない訳だし、学生はゲバ棒を振るかジャン牌を握るしかない時代でしたね。そんな時代の中で、私は典型的なノンポリでしたよ。良い意味でも悪い意味でもね。附属にいたことも関係があるのかなあ？

谷：大学卒業後は日本興業銀行に入れた訳ですが、金融業界を目指されたきっかけは何かありますか？

福：何となく、というのが正直な答えです。さっきも言った通りの大学生時代を送った訳だから。「興銀」と言えば聞いた事があるし、面接受けてみるか、みたいなもんですよ。会社や業界って、入ってみたいと本当のところはわからん訳でしょ。会社の就職ってそんなもんですよ。人生は些細なことで決まる、って誰かが言ったけどそう思わん？

中：おっしゃる通りです。

谷： 〃

福：ですが、社会人になってから性根が入ったというか、大学生時代が前述のようだったんで、それなりに頑張りましたよ。アメリカに最初に留学させてもらって、その後世界銀行へ職員として派遣されたり、都合3回に亘り合計で12年アメリカに滞在しました。是非海外勤務したかった訳ではないけどね。

谷：しかしその経験が貴重ではなかったのですか？

福：そうですね。ちょうど時代に適っていたのかもしれません。特に国際機関で外国人の間に入り、独りで奮闘していたのを懐かしく思い出します。

谷：話変わって、アカシア会、或いはアカシアメンバーへのメッセージをお願いしますか。

福：「待ってました！」と言うか、自分で言うのもなんだけど私は相当なアカシアフリークでね。興銀でもアカシア会の集まりを時々もっていましたし、海外赴任中もニューヨークでアカシア会のメンバーに声を掛けて集会をしていました。昭和50年のカープ初優勝のときは興銀で「赤ヘル会」を作りましたが、職場の先輩でもあった50回の隅田正興さんをはじめ、楽しく氣勢を上げていました。会社が「みずほ」になった後も第一

勧銀や富士銀行出身の人にも声をかけてアカシア会を作りました。母校100周年の時がちょうどみずほができた年で、有志を募って募金をしました。広島以外の会社でOBが有志で広告を出したのは我々だけじゃなかったのかなあ？

中：現在は東京アカシア会の役員もなさっていますね。

福：そうです。最近はアカシア会本体と地域アカシア会のあり方、関係も変わってきていて、いろいろと前向きな議論が活発に展開されて良い方向に向かい始めていると思います。例えば「世の中の為になるような活動しよう」とか「若い世代にもっと声をかけて活性化しよう」とか。また、「現役生徒諸君との交流を深めて、彼らの為になるような活動を」とかね。彼らも卒業後はアカシアメンバーだから、その流れを作れたら連綿とした更なる良い伝統ができると思うんですよ。学校と卒業生が協力して、かつてのように「広島と言えばやっぱり附属よ」、と言われるようにしたい。

それからもう一つどうしても言いたいのが女性の存在の大きさです。アカシアは女性でもっている面が非常に大きい。彼女たちのバイタリティや視点の斬新さにはいつも驚かされ、圧倒されます。これは男子校、女子校にはない大きな特色の一つだし、学年の幅を大きく超えて団結するアカシアの特色を大きく支えていると思います。

中：それは在学中からお感じになっていましたか？

福：・・・いや、アカシアに入ってから感じた、ということにしておいて。

谷：現役生徒諸君へのメッセージもお願いします

福：今の時代は、どうしたって世界とのつながりを考えずに生活する事は出来なくなっています。最近で言えば、リーマンショックなんかが良い例です。我々の若い頃の「国際化」とは異質の「国際化」が加速度的に進んでいます。かつては国際という土俵に上がって、勝つ為の努力さえしていれば良かった訳です。しかしこれからはその土俵の上でどのように戦うかをより高い次元で考えないといけない。ただ英語が喋れてディベートだけ強くなれば良いというものではない。日本人としての美德を充分備えた上で、国際社会に対応し



てゆく力をつけて頂きたい。日本の美德感覚が邪魔になる事もあるけれど、見かけは日本人だが中身は全く違う、というような人間にはなって欲しくないですね。高校時代にはそれを意識するだけで良いと思います。意識していれば後々大きく花開くでしょうから。これからは中国、インド等とも競争をしてゆかねば日本は生き残れない。アカシアの若い世代、現役諸君には大いに期待しています。

谷：本日はお忙しいところ、有難うございました。



谷：先輩、今日もいいお話が聞けましたね。

中：さすがにビジネスマンとしての海外赴任経験が豊富な方だけあって、これからの日本がどうあるべきか、これからの国際化の本質とは何か、がよく理解できたわ。

谷：お、いつもと違ってまじめですね。ということは、いいインタビューが出来た、ちゅう事です。それじゃあ約束どおりエビスビールで乾杯！と行きましょうか。

中：まかしとけえや。キリンビールの営業部長よう知っとるけえの。今から電話して、エエ店教えてもらおうわ。

谷：(だめじゃ、このおっさん)・・・

中本 泰弘 (65回)

谷口 公啓 (73回)



左から中本泰弘(65回)、福田 眞氏(55回)、谷口公啓(73回)

湯崎知事おめでとう！

～その横顔、知事選を応援して

昨年11月8日広島県知事選挙で、湯崎英彦氏(75回)がみごと当選されました。

そこで、今回は特別に湯崎新知事の人となりや附属での日々について、同級生や関係者のインタビューからご紹介いたします。

公式プロフィール

1990年 東京大学法学部卒。通産省入省。

1995年 スタンフォード大学経営学修士。原子力産業課課長補佐。

1997年 通商政策局米州課課長補佐。

1998年 イグナイトグループ(シリコンバレーのベンチャーキャピタル)出向。

2000年 (株)アカネットワークス(ブロードバンド通信事業者)創業。

2005年 同社をジャスダック市場上場。

2008年 同社退任。Office Y(コンサルタント業)設立。

2009年11月8日 広島県知事選挙初当選。

学生時代～現在～同級生の記憶をたどる～

あだ名 長老(留学により、年長のため。)

クラブ活動 硬式庭球班(中学)、バスケット班(高校)、アメリカンフットボールサークル(大学)

趣味 ギター：中学時代同級生とバンドを組む。

スキー：かなり上手。

バーベキュー：アメリカ仕込みの本格的派。「前日から素材を仕込み、料理人みたいなバーベキュー」「なかなかできないので、お腹すいてしょうがなかった」と。

人柄 「おだやかな人柄」「聞くのが得意」。放課後、喫茶店で同級生と長く話し合うのが日課だった。

「みんなが喜ぶじゃん」が原動力。修学旅行では、みんなの写真を撮って面倒な仕分け作業も黙々とこなす。だけど自分の写真がない…愛すべきキャラ。

「ドラえもんの出来杉君」「まじで成績がダントツ」「いつも勉強を教えてもらった」。高校2年生の時、英検1級を取得。

マル秘情報 同級生に交際を申し込んで断られたらしい。

実は落選の経験もあり

生徒会長：中学時代バンドの練習場所確保のため軽音楽班を創設しようと思いたち、生徒会の承認が得られないので自ら生徒会にと、メンバーで役員に立候補。生徒会長に立候補した本人だけ、落選。体育祭白軍選挙：副団長として立候補予定だったが、票読みで落選の可能性が濃厚なので団長候補に転進して当選。(クラ

スの票の分散を防ぎ他クラスに複数の候補を擁立させ、派閥力学で当選に持っていったのは、同じクラスのI君らしい。) **体育祭団長**として「作業・練習を通して得た満足感、充実感、連帯感はみんなに共通のものである。そして新しく生まれた絆。人と人とのふれあい。これらは決してくさいドラマではなく、僕らが実際に体験できたすばらしい宝なのだ。：湯崎団長」(当時の白軍機関紙「Think Tank」最終号、現在につながる内容)



団長時代の似顔絵



知事室にて

附属を卒業後 一浪の末、東京大学文Iに合格。駒場キャンパスをアメフトの格好で闊歩していた。

通産省同期から、絶大な人望がある。

イグナイト出向時、同級生に一生懸命ADSLの話をしていた(誰も理解してあげられず…)。アカ設立後メディア登場も多く、報道を通じ「決断と仕事の進め方に凄さを感じた」。東京アカシア会では下幹事や活性化委員会で積極的に活動。

家族 奥さんは裕子(ひろこ)さん。一男一女(小学校低学年と未就学児)の父。

裕子さんとは、大学の卒業旅行で行った北海道のスキー場の同宿が縁で、交際が始まった。スタンフォード留学前の、1993年に結婚。子どもに対しては怒らず、論すように叱っているらしい。時間があったら遊んでやりたいといつも言っている、子煩悩なパパ。



広島のため

広島のために役立ちたいと、湯崎氏が帰ってきました。県知事にとの推薦の声もあり、広島で真剣に検討しようと思いを広島に移したと聞き、アカシア会の有志で応援して是非立候補をさせようと活動を始めました。それから、アカシア会の選挙に詳しい諸輩方に相談したり、大学の先生や議員の先生、青年会議所関係者や友人知人に片っ端からお願いする日々が始まりました。今年の月例アカシア会

で卓話のできばえが今ひとつだった事もあり「ほんまに大丈夫なんじゃろうか」と不安でした。同級生を集め、先輩方の前で政策案をスピーチして酷評されたり。知名度が無いにもかかわらず、なかなか立候補の表明もできず、「このままでええんじゃろうか」とも。今思えば、その頃はあまり余裕もなく、やきもきするばかりの辛い時期でした。

選挙戦 彼は「人が自然に集まってくる不思議な人物」です。アカシアの同期生や先輩方、後輩達だけでなく、東京から物心両面で応援した方、中には湯崎のためにと手弁当で広島に乗り込んだ方。青年会議所や修道OBの皆様。議会の先生方、連合スタッフの皆様。知人に湯崎を紹介した方。多くの方が応援して下さいました。中でもアカシア女性陣のパワーと人脈の豊富さは、修道OBの皆さんが大変羨ましがっておられました。(共学の附属ならでは。)下手と言われた演説も、最後の方ではずい分上手くなったように思います。選挙期間中は本当に優位に立っているのか実感できず、不安にかられる毎日でした。応援頂いた皆さんのおかげで395,638票と、対抗馬と言われた候補に対し倍以上の票をいただき、当選の凱歌を上げることができました。感謝と感謝で胸一杯になりました。

感謝 考えてみれば、友人を担いで県知事選挙を戦うこと自体なかなか無いことです。選挙も行政にも興味のなかった私達に「県の現状の問題は何か」「財政が逼迫していく中、どう広島を引っ張っていくか」等、意味不明、理解不能の議論。彼の「広島のために！」という熱意に引っ張られ皆が頑張りました。誰も彼を知らず、広島についての勉強も十分でなかった時期に、同窓というきっかけから湯崎氏の真の価値を認め、親身になり「どうしたら立候補できるか」「どうしたら当選できるか」「あの人に会え」「この人に頼んだぞ」と支えていただいたアカシアの人々に報いるため、皆必死でした。

期待 立場は人を作ると言いますが、県民の期待を一身に背負って県政に取り組む湯崎氏は、経験を重ね必ず素晴らしい知事になると信じています。また、同期生はもとより、幅広い世代の同窓生がこれほど一丸となって取り組んだ事自体、アカシア会の前途にも明るい光を投げかけているのではないのでしょうか。

今後とも、「広島未来を救うため湯崎氏を熱く応援した」アカシアの皆様、更なるご支援をよろしくお願い致します。

○アカシア夜話はお休みしました。

友 誼 の 御 園 ～ 母 校 だ よ り ～

Super Science High School 2009

平成21年度SSH生徒研究発表会 科学技術振興機構理事長賞(全国第2位相当)

発表テーマ「ヒマワリの種子配列の数学による再現と解析」

■SSH生徒研究発表会で入賞

スーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定を受けて7年目。今年は全国の指定校が集まる研究発表会での口頭発表の機会を得て、高校Ⅲ年生6名のグループが参加しました。代表校に選ばれ、パシフィコ横浜・国立大ホールでの全体会では2700人の前で発表し、数学分野のユニークな内容、わかりやすく堂々とした発表や質疑応答が評価されました。



(写真左から)
高橋駿介、伊藤彰秀、内田夏音、
江盛咲子、山田佳明、茶山将慶



■生徒にインタビューーどんなことを研究したのですか。

(江盛)ヒマワリの種子配列の特徴を調べ、数式を用いてコンピュータ上に再現しました。数式をもとにいろいろなパターンをつくり、そのなかでも実際のヒマワリのパターンが、種子が均等に並ぶという点で優れていることがわかりました。配列の均等さは、ヒマワリにとって繁殖などに有利であると考えられます。配列の均等さを評価するために設定した指標が、私たちのオリジナルです。

ーきっかけは何だったのでしょうか。

(山田)美しいパターン図形などが好きで、数学の教科書に載っているヒマワリの写真を見てきれいだと思っていたとき、種子の配列に数学的な構造があると聞きました。確かに螺旋が見え、その数がフィボナッチ数になっていることがわかり、先生からもうまく誘われたので自然界の数学的な性質を研究してみようと思いました。

ー研究を始めてみるとどうでしたか。

(高橋)種子を数え、式を立てて座標で表すことから始めました。そのあと固定していた角度を変数にすることを考え、配列のパターンが見えてきました。パターンの変化が意味するものを考え、黄金角やフィボナッチ数を使った説明ができるようになりました。なぜ黄金角なのかでちょっとつまずき、進まなくなって困りました。1つ分かっても、次に何をしようか、どう発展できるかといつも悩んでいました。でも、とりあえず何かやってみようというノリも大事でしたね。

ー現象の再現から解析へと研究は深まりましたが。

(茶山)コンピュータは得意でなかったのですが、種子間の距離に関するデータを持って帰っては深夜までコンピュータで分析した資料をつくり、次の日にみんなでそれを見て距離の最小値などを考えるという作業を何日も続けました。種子配列の変化がわかりやすくなるように、パラメータを少しずつ変化させた図を地道につくってアニメーションにもしました。仮定が間違っていて萎えたこともあったけど、とりあえず納得できる結論が得られました。

ー2700人の前で発表した感想は。

(内田)緊張はしませんでした。いっぱいの人に自分たちの研究を聞いてもらい、内容も結構分かってもらえたようで、質問もいろいろと出てよかったです。想定とは随分違いましたが、新しい視点でありがたかったです。賞をもらったのは最高によかったし、発表を聞いた人からモデルの修正案がすぐに届いて、反響には驚きました。夏休みがつぶれ、横浜の夜も発表準備で中華街にも行けなかったけど、報われた気がしています。

ー将来の展望や後輩へのメッセージを聞かせてください。

(伊藤)この研究で、理論モデルから自然現象を再現するというモデリングの威力がよくわかりました。複雑な現象でも方程式を立ててモデル化し考察するという問題解決方法はとても興味深くいろんな場面で役に立つと思います。将来はコンピュータ関係に進みたいのですが、こんな方法で自分の研究ができればいいなと思っています。

後輩には、とにかく根気よく続けてがんばれと言いたいです。研究が進まなかったり、グループ内で気まずくなったりもしますが、きっとどこかで道は拓けるので、あきらめないことです。人の意見をいろいろ聞いてみてください。その研究の専門でない人でも、まったく違う視点から意見を言ってもらえると、思いのほか役立ちます。友だちとか親とか他の教科の先生とか。殻を破ることが大切なかもしれません。

この研究を紹介したサイエンスチャンネルの番組「平成21年度生徒研究発表 たくす思い、つなぐ想い。」は、インターネットで視聴できます。

たくす思い、つなぐ想い。 検索

広島県科学賞特選・学校賞受賞

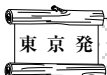
物理分野で高校Ⅲ年生坂本郁弥、奥迫諒、梶原啓太、永原圭将、西田紗桜による「目を閉じたときに見える浮遊体の研究」が特選(読売新聞社賞)に選ばれ、本校は3年連続で学校賞(広島県教育委員会賞)を受賞しました。



地区アカシア会だより

各地区アカシア会のご案内

地 区	会 長	事 務 局	行 事 予 定
東京 アカシア会	的川 泰宣 (50回)	〒105-0013 東京都港区浜松町1-21-5-5F (株)業務プロセス研究所 尾籠裕之(56回) TEL03-6809-2237 Eメール ogomori@bplab.co.jp	総会と懇親会 5月と11月 次回は5月22日(土)
近畿 アカシア会	堀内 重明 (50回)	〒669-1506 三田市志手原920-47 岡 國太郎(57回) TEL079-564-2414 Eメール pff00360@nifty.com	総会 6月頃と12月
東海 アカシア会	齋藤 菊 (48回)	〒444-0873 岡崎市竜美台1-16-5 沖 信一(55回) TEL0564-52-6988 Eメール shinichi.oki@mc.or.co.jp	総会と懇親会 2月と9月頃 次回は2月14日(日)
岡山 アカシア会	大本 榮一 (27回)	〒700-8550 岡山市北区内山下1-1-13 (株)大本組内 TEL086-225-5131 大本榮一(27回) Eメール fc-yokote5555@ezweb.ne.jp 横手靖吾(54回)	総会 11月頃
広島 アカシア会	向井 恒雄 (50回)	〒734-0005 広島市南区翠1-1-1 広大附高内 TEL082-253-5581	例会は毎月17日(原則として) 7月17日は全国アカシア会総会
九州 アカシア会	八木 聖二 (54回)	〒815-0033 福岡市南区大橋3-27-17-704 伊藤哲生(51回) TEL092-552-9300 Eメール 200845t-ito@jcom.home.ne.jp	総会 10月頃
東北 アカシア会	野尻 久 (33回)	〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉 東北大学学際科学 国際高等研究センター 八百隆文(53回) TEL022-795-4400 Eメール yao@cir.tohoku.ac.jp	未定



東京アカシア会 秋季懇親会

11月28日(土)、平成21年度秋季懇親会が、東京都千代田区のアルカディア市ヶ谷(私学会館)で開催されました。母校からは河野芳文副校長にお越しいただき、総勢121名の参加者が集いました。

午後6時半の開会の前から会場は大勢の参加でごった返し、会場のあちこちで歓談の輪が広がっていました。

懇親会の冒頭で、的川泰宣東京アカシア会会長(50回)から「東京アカシア会から様々なネットワークを広げていきたい」とのご挨拶があり、今後の様々な取り組みに関するお話がありました。その後、このたび広島県知事に就任された湯崎英彦氏(75回)より、様々な形で応援して頂いた全国のアカシア会の皆さんへのお礼とともに、今後の県政の抱負を頂戴しました。

続いて、この半年間に亡なられた5名の方のご冥福をお祈りし、黙祷を捧げました。

ご来賓のご挨拶では、河野副校長から母校の近況について、校舎の耐震工事の進捗状況や、最近の班活動での躍

進、修学旅行の成果などの話をしていただきました。

村上處直氏(43回)のご発声で乾杯をし、しばし歓談。会場は現役学生から大先輩まで、世代を超えた交流で終始にぎやかに時が過ぎました。今回の懇親会では、学生の出席者が多かったこともあり、各テーブルでは様々な交流が持てたようでした。

その後、東京アカシア会で発足した「アカシアキャリア」に関して松本哲郎氏(52回)より、本プロジェクトのご説明を頂戴しました。これまでの、新社会人になる学生のための進路相談に加え、現役社会人のこれからのキャリア形成のお手伝いができるよう、また、気軽に相談できるよう、本プロジェクトからサポートしていくことを説明して頂きました。

恒例となった抽選会では、賀茂鶴酒造、カルビー、博報堂のご協賛に加え、広島カープからは、嶋選手とルイス選手のサインパネルをご提供いただき、また、増田正和氏(31回)よりご提供の商品もあり、大いに盛り上がりしました。今回の懇親会では、参加者の多い学年を表彰し、二次会費用の補填名目で賞金を贈呈する「良く集まった賞」を設け、75回が見事8名の参加で賞を射止めました。

非常に盛況であった懇親会もお開きの時間となり、参加者みんなが大きな輪になって肩を組み、コールアカシア



河野芳文副校長



的川泰宣会長

の方々を中心に、校歌・応援歌を斉唱しました。そして最後は、今年岡山に転勤されたにもかかわらず、本会の為に遠路はるばるお越し頂いた榎本良二氏(69回)の音頭で「フレー・フレー・フ・ゾ・ク」のエールを会場に響かせ、閉会となりました。

今年度は、春秋2回の懇親会の世話役幹事を、78回卒のメンバーで務めさせて頂き、大変ながらも、楽しく大役を終えることができました。至らない点多々あったと思いますが、この場を借りて皆様に御礼申し上げます。併せて、この素晴らしい同窓の輪が、さらに広がっていくことを祈念します。

菅原賢也(78回)



近畿発

近畿アカシア会 後期総会

12月5日(土)、大阪梅田のダイニングキッチン KITCHEN STADIUMで、後期総会が開催された。当日は広島から河野芳文副校長と、アカシア会常任幹事の井藤壯太郎氏(50回)が来賓として参加して下さった。

今回の総会は通常とは少し趣向を変え、学生が主体となって企画進行をした。学生幹事として活動してきた藤川千紗さん(97回)の司会で開会され、堀内重明近畿アカシア会長(50回)の挨拶の後、乾杯は河原昌安氏(34回)にお願いした。河原氏からは、同期生の赤松清氏(34回)の訃報と思い出話を頂き、出席者全員で黙祷を捧げた。続いてマイクは岡 國太郎氏(57回)、井藤常任幹事へと渡った。井藤氏はアカシア会に参加する学生の減少や、帰属意識の低下を嘆かれた。近畿においては、今回の学生主体という企画が今後の学生参加を助長することを願いたい。

その後河野副校長から母校の近況をご披露いただき、それからテーブルごとの歓談となった。文化祭、体育祭、修学旅行。会食をしながら、世代を越えて附属について語り合った。

時の流れとともにその形態は変化しているが、共通して言えるのは附属に「誇り」を持っているということ。古き良き伝統を受け継ぎながら、日々革新している母校を慈しむ。だからこそ

どれだけ月日経っても、同じ学舎を共にした仲間たちとの再会を切望し、アカシア会に足を運ぶのだろう。先輩方の和気藹藹とした様子を見てみると、ふとそんな考えが浮かんできた。

歓談中は、近年行われた体育祭のマスゲームの映像を流した。画面に注目して感嘆の声をあげて下さった先輩方もいたが、一方で会話が弾んでしまい映像にあまり目を遣ることができなかった方もいたようだ。次回以降の総会で改めて映像を楽しむ時間をとってみてはどうかという声を頂いたので、これからに繋げたい。学生にとって、自分より何十年も長く生きておられる偉大な先輩方と直接会話ができるというのはめったにない機会なので、貴重な時間を提供してくれるアカシア会の存在に感謝した。

「年齢を問わずみんなで附属を語る」。この度97回生を中心とした学生が目指した目標である。気軽に参加して欲しいという思いから、会場はホテルからダイニングバーに変更し、異なる世代の少人数でテーブルを囲んだ。その甲斐があったのか、出席者56名のうち約半分以上が学生であった。会場や運営の問題など、学生主体という初の試みで至らぬ点も多かったかもしれないが、どのテーブルでも話が絶えず楽しい時間を共有できたことは大きな収穫



河原氏(34回)と香川氏(38回) 井藤氏(50回)・松長さん(99回)・河野副校長

だろう。最後に、藤川さんの音頭で一本締めをし、記念撮影をした後お開きとなった。

後日、藤川さんのもとに出席者から幾多のメールが届いたようだ。「多くの方々に参加していただいて嬉しかった。ご指摘いただいた点を改善し、今後は後輩たちとも協力しながら会を盛り上げていきたい」と、今総会を振り返った。

出席者：[副校長]河野芳文、(34)河原昌安、(38)香川 昇、川本和良、(41)戸田正弘、村田好正、(43)大上威雄、熊本直文、武内里子、藤井侃二、水村雅子、宮本眞直、米澤啓明、(44)春日幸子、對馬敏、山本瑤子、(45)上野徳恵、日下善道、(46)皇暢子、(50)井藤壯太郎、坪本勝司、堀内重明、(51)清水邦夫、(55)井垣貴子、池田雅夫、(57)岡 國太郎、西村律子、原 正三、森 静子、(62)豊島秀郎、(64)田頭史明、(67)大津留智恵子、(84)末崎恭、(95)徳山友美、細川裕子、山本ゆりえ、(96)上田大樹、岡寄友輔、小川喬之、光廣直史、向井利太、(97)置塩ゆかり、川村美貴、北里龍馬、徳永祐也、藤川千紗、(98)柏原志保、瀧口直、(99)岡 亮介、尾崎 恵、河野友里恵、高野香奈、田村有希、永町朋子、藤原由佳、松長由宇子

東海発

東海アカシア会・豊葦会 ビアパーティー



9月27日(日)、恒例の東海アカシア会・豊葦会ビアパーティー「夏バテをぶっ飛ばそう!」が、名古屋駅前のレストラン「パストランテ」で開催されました。今年はご都合のつかない常連の方が多く、参加者は17人。

まずは記念撮影ですが、プロ並みカメラマンの中村博之監査役(43回)がご欠席で、全くの素人写真になりました。

東海アカシア会齋藤 蒨会長(48回)

よりご挨拶・乾杯、引続きご来賓の全国アカシア会吉中康磨常任幹事(50回)より、アカシア会全般、最近の学校の様子、広島カープの話題、更には「東海の会は非常に家庭的な雰囲気なので参加が楽しみ」とのお話もありました。

若者向きのボリューム満点グルメコース料理を食べ、ビールやワインをぐいぐい飲みながら、参加者全員より近況報告・思い出などが語られました。

今回最長老で伊勢神宮式年遷宮について語られた末富 博さん(45回)、一層お元気な東海豊葦会小田千恵子会長(48回)に始まり、最近東京から名古屋に移って初参加の若き森信秀一郎さん(93回)まで、家族や仕事の状況、趣味やボランティア活動など、ファミリーなムードの中で、3時間を超えても会話が途切れることはありませんでした。

ご結婚・出産後久しぶりに松本市から参加の大矢(堀)文恵さん(87回)は生後9カ月の陶子ちゃんを連れて参加、隣席の板谷和昌さん(56回)がまるで自分の孫のように可愛がっていました。

次は2010年2月14日(日)に総会が開催されます。従来同様、「白亜館」でフランス料理と美酒を味わえますので、東海地方在住の皆さんは是非ご参加下さい。学生さんは無料です。

9月28日記 沖 信一(55回)

前出以外の出席者：(48)兼川 徹、林 滋、(64)橋本 徹、(65)成瀬まり子、(72)富吉賢一、服部清美、(78)佐藤哲郎、(81)梶 幸一朗、(93)石田 充

岡山発

岡山アカシア会 総会



平成21年11月21日岡山口イザルホテルにおいて、第53回岡山アカシア会が催されました。今年は34名の参加があり、大変盛会となりました。

会は大本榮一会长(27回)のご挨拶により始り、その中で会長は中国の「有縁千里来相会(縁が有ればたとえ千里

離れていても会うことができる)」のことばをひきながら、縁の大切さの話をされました。引き続き、全国アカシア会より来られた甲斐 稔先輩(63回)のご挨拶があり、アカシア会の現状についての報告と、これからの同窓会のあり方について話がありました。そし

て今回は、山陽新聞の論説委員である八木一郎先輩(64回)のご講演を参加者で拝聴しました。その中で、アメリカでの取材を通じて、氏が直接見て来られたオバマ大統領の話をされ、大統領選挙の華やかさとオバマ大統領の演説のうまさ、これからの世界の情勢とアメリカの直面する問題などわかりやすく解説していただきました。

その後、参加者による近況報告があり、皆それぞれの世代の話題や学校の思い出話などに花が咲きました。最後に、皆で校歌を歌い、楨本良二氏(69回)の応援団の本物のエールで締めくくり、大変素晴らしい会となりました。

沖原 巧(72回)

前出以外の出席者：(36)池田 章、(40)原田克也、(41)森滝健一郎、(45)戸谷たみ子、(47)加藤修司、(49)古徳奈保子、(51)林 道義、(53)大田 淳、(54)今石瑞枝、横手靖吾、米倉靖子、(56)中村克夫、(57)岡 國太郎、馬場正重、(61)青木三恵子、吉川尚子、三宅稔男、(63)田中信用、(68)飯塚良昭、倉橋克文、(70)戸板富久子、(75)稲田佳彦、(77)田中久子、(79)稲垣美穂、藤川純子、村瀧 剛、(82)板野 幹、松田麻理、宮岡素朗

九州発

九州アカシア会 総会・懇親会



(後列)楠 英之(80)、高野直樹(80)、豊原敏光幹事(62)、桑田和人(80)、松本典之(65)、山口高司(61) 古本政博(99)、山田雄也(99)、中村仁彦(61)、三原 太(66)、國光雅裕(66)、江川知康(95)
(中列)千島良樹(54)、蔦永竜一(83)、花栗美百合(55)、宮崎佳寿子(51)、添田寛子(55)、河野 操(64) 川上祐子(66)、山田 宏(70)、岩國 治(66)
(前列)山本哲三副会長(61)、伊藤哲生幹事(51)、甲斐 稔全国アカシア会事務局長(63)、八木聖二会長(54) 河野博之(61)、中村重太(旧教官)、谷 正和幹事(66)

去る10月31日(土)午後5時より、博多駅前ANAクラウンプラザホテルに於いて、九州アカシア会第6回総会・懇親会が開催された。全国アカシア会

からは事務局長の63回甲斐 稔氏に参加して頂いた。

総会では、事業報告・決算報告が行われ、昨年より発行されている会報に

寄せられた寄付金などの報告があった。

2004年5月に九州アカシア会が発足して早5年半。昨年の第5回総会から会員による講演が行われることになり、今回は第2回として、61回卒の河野博之氏(福岡赤十字病院心臓血管外科)より「最先端の心臓外科医療について」と題して講演が行われた。疾患の事例や外科手術の様子が映像により紹介され、また実際に使用される人工弁や人工血管、また手術針や糸なども現物が展示された。この講演を是非聞きたいと参加された会員も多数おられ、関心が高かった。

懇親会では、54回千島良樹氏の音頭で乾杯、和気藹々と歓談となり、参加者の近況報告が行われた。最後はお決まりの校歌・学生歌の斉唱でお開きとなった。

終了後、一部の参加者は1階のレストランに場所を移し、二次会が行われた。 山本哲三(61回)

私たちの毎日は、お客様とともに



HIROSHIMA KOTSU



HIROKO KANKO



HIROKO TAXI



HIROSHIMA NISSAN



HIROKO HONSHA

広交グループ

広交本社・広島交通・広交観光・広交タクシー
広島日産・福山日産・新生サービスセンター

前 泰弘(71回卒)

アカシア元教官の会 第18回総会・懇親会



第3列 田中泉、永田龍男、南村俊夫、有田嘉伸、松井政明、井ノ迫泰弘、小山清
 第2列 片山一法、多田保行、山本克子、野中幹夫、太鼓矢晋
 最前列 中本薩雄、池田克文、多山壽夫、野地潤家、長谷川滋成、三上昭荘、田鍋薫

本年度は、8月24日(月)に、中区基町のメルパルク広島で、18名が参加して開かれました。

総会では、議事に引き続き、多額の寄付をいただいた多山壽夫さん(アカシア35回生)に野地潤家会長から感謝状が渡されました。続いて、長谷川滋成氏[国語]が「陶淵明の菊花酒」と題して、講話をされました。

懇親会は、池田克文氏[職業]の乾杯で始まり、多山さんが挨拶され、参加者全員が一言ずつ近況を報告するなど、楽しく旧交を温めるひと時となりました。 田中 泉(60回)

同期会だより

34回 同期会 10月16日



後列：鈴紀、大谷、串山、川村、久保、永山、飛山
 前列：熊平、為廣、三好

東京学士会館での昼食会に、84歳の老人10人が体調を克服して参加した。

白いアカシアの花が匂う学舎の思い出に始まり、現在までの体調不良、就中、鈴紀君の瀕死な重症下で幽冥界を彷徨った死生観の披露が身につまされた。

さらに、現社会への危機感など、多彩な話題が和やかに会場を飛び交い、短い3時間に日頃の会話不足を満たすかのような充実した会合となった。

強く再見を期して散会。 串山 正

38回東組 19回目のクラス会

毎年開催しているクラス会を、10月25、26の両日、下関グランドホテル1泊にて、夫人2名を含む12名で開催。

新下関駅集合後、小型観光バスで長府の功山寺・博物館などを巡り、日没



前にホテル入り。宴席ではまず、天界のメイト14名と共に過ごそうと彼等の名前を読み上げ、次いで、今年度は皆が80歳に達するのでこの会を『全寿関門クラス会』と名づけた。乾杯の後はアッと云う間に60数年前の榎栗坊主に戻り、話の尽きるところ知らず。

翌日は、門司港レトロ地区などを観光。昼食後、来年からは発祥の地広島市近辺で開催しようと約し解散した。

[注] 昭和17年入学時に「東組」だったクラス会の正式名は「^{さいれい}碎礪会」。これは教室の扁額「碎礪」から採られた。 檜垣孝雄

40回 平成21年度同期会

今年は10月20日宮島口安芸グランドホテルで開催。正午すぎ1階座敷で東京からの石原君の乾杯で開宴。早々に中学2年敗戦前後の動員先での生活、退校覚悟で10名の宿舎脱走、担任恩師の回想等々。出席者は各々が、欠席者は出欠葉書のコメント代読で近況報



告。雑音も笑いもとびかう中、あれやこれやの話ははずむ。磯谷君の詩吟で閉宴し3階の眺望絶佳のラウンジに移りまた歓談。楽々の時は早い。3時半またを楽しみに解散した。

11月17日記 山口 巖

41期会
2年先が卒業60周年・最後の同期会

入学直後、被爆で級友10名を失った我々41回生は、平成23年に迎える高校卒業60周年・最後の同期会開催に向けて昨秋、波瀾万丈の我が生涯を記録する事業に着手した。これは遺言である。

卒業後の節目毎に、空白の附属の昭和史を記録すべく「昭和20年の記録」「わが昭和史2部作」を発行してきた。

50回

卒業50周年記念同期会

日時：2010年(平成22年)10月22日(金) 午後6時

場所：ANAクラウンプラザホテル広島(アカシアの間)

お問合せ：アカシア会50回事務局
 akashia50@aria.ocn.ne.jp (井藤)



創造的人材育成をサポートする

クリエイト
コミュニケーション

代表 大下 貴子 (72回)

MAIL info@create-c.jp
 URL http://www.create-c.jp/

今回が完結編だ。正月2日の「新年互礼会」、毎月開催の「ニ水会」、東京地区の41期会。何れもが「わが昭和史・完結編」「恩師の思い出」の原稿集約につながる集いである。新井俊一郎

アカシア43回生 関東同期会



この名称で集まったのは初めてかも知れません。10月7日(土)昼、東京・人形町の「賀茂鶴」にて催しました。男性20名、女性6名が参加。43回生と云っても中学時代だけ在校した人や44回生として高校を卒業した人たちも同期として含めています。従って今回は、中学1年だけ在校した人も参加され、約60年ぶりのうれしい再会もありました。なつかしく、楽しく、あっと言う間に過ぎた3時間でした。

次回はいつ?…みなさんの盛り上がり次第でしょう。丸橋通伸

43回E組会 恩師三木温美先生の卒寿祝賀会



43回生は昭和22年入学、男女共学の第1期です。5学級あり、E組46人の担任は三木温美先生。絆は固く、夏の阿品キャンプ・春の弥山登山は、進学後も続きました。クラス会を昭和48年の第1回以来36年間に23回、各地で開き、三木先生は殆ど毎回ご出席くださいました。

平成21年秋、級友23人がお元気な先生御夫妻をお迎えしてリーガロイヤルホテル広島で先生の卒寿祝賀クラス会を開催、弥増の御長寿を祈念し、記念に中学以来の思い出のアルバムを謹呈しました。中村博之

46回 同期会

古希過ぎて目覚むる心地 京の春
平成21年4月21日(ゴルフ)(パーティ) 22日(遠足)。参加者60人。
千年の都、京都には二つの異なった



食文化がある。「新都ホテル」でのパーティーは高級料亭「京大和」の仕出しで、典型的な京料理です。

もうひとつは、遠足の昼食で味わった「いもぼう」。猫もまたぐという「棒鱈」を、「海老芋」と炊き合わせた素朴な味。炊き汁は300年前から継続。

同期卒業生161人、物故者31人。
改めてご冥福をお祈りいたします。
松尾康二

アカシア48回 同期会



本年古希を迎えるため、その祝いを兼ねて同期会を9月17日第二鉄鋼ビル地下食堂で31名の参加を得て楽しく賑やかに開催しました。広島からも中田研一氏が加わり、鬼武健二Jリーグチェアマンのサッカータウン構想の基調講演の後、齋藤 蕨東海アカシア会会長の乾杯の発声でスタートしました。

70歳の年齢を感じさせない元気で飲み放題の飲み物が次々と消化され、卒業後50年振りの対面等もあり、楽しいひと時を大いに語り合い、来春の同期会を約束して散会しました。

9月20日記 末富 武・松島和夫

49回 古希同期会



49回生は卒業後50年と古希を記念した同期会を11月8日から1泊2日で広島プリンホテルにて開催した。

記念すべき会を盛大にとの企画で、午後3時から23階ラウンジで語らいの場を設け、記念撮影の後6時から田中昭男先生をゲストに宴会、さらに同ラウンジで二次会と、延べ73名がたっぷ

りと旧交を温めることができた。

翌日はゴルフ、広島市内、宮島、呉観光とそれぞれに濃い時を過ごした。

土井田 泰

52回2組 48年目の再会



去る11月14日、卒業以来初めてのクラス会を宮島で開きました。お元気な三上昭荘先生を迎え、男子10人、女子4人が参加しました。近況報告では皆が48年間の自分史を語ったため、進行が大幅に遅れ、校歌などは割愛。しゃべり足りない面々は部屋に戻っての二次会で、深夜まで盛り上がり、次回は来年10月24日に伊豆高原で開くことになりました。翌日は紅葉谷の散策、火渡り神事の見物などのあと、再会を約して惜しみつつ散会しました。

中山八信

59回生 卒業40周年記念同期会 平成21年9月22日PM~



【第一部：野球観戦】

連日の秋晴れが嘘のように、大雨でヒヤヒヤしましたが、バーベキュー、カープVSヤクルト戦も無事行われました。松田 元君(4組)も久しぶりに顔を見せてくれ盛り上がりました。

【第二部：同期会】

ガーデンパレスに70名(小山 清・太鼓矢 晋・福森信夫先生、同窓生60名、家族7名)が参集。恩師のスピーチ、附属の歌のメドレーなどにこれまた盛り上がりました。田中文明

66回 東京での夏の集まり

8月29日(土)17時から、2年ぶりの東京での同期会を開催しました。首都圏在住の25名の同級生と高校時代の恩

師で東京在住の旧姓・宮下恵子先生[美術]にも参加頂きました。

話題は仕事、健康等々年相応になってきましたが、時間経過とともに広島弁全開、東京のど真ん中赤坂の1軒目、2軒目共、まるで広島のような雰囲気となり、深夜まで大いに盛り上がりました。

66回は広島でのゆるい例会(毎月)と東京での夏の集まりを続けていきます。
山崎雄嗣

69回 卒業30周年記念同期会



8月14日、30周年同期会を広島アンデルセンで開催しました。今回は担任の先生方以外に、各教科担任の先生方にもご案内をしたところ、13名もの先生にご出席をいただき、総勢79名の盛大な同期会となりました。

田鍋 薫先生のご挨拶と乾杯発声の後、各先生方の近況報告、母校見学会のスライド上映など2時間はあっという間に過ぎ、恒例の榎本君のエールで閉会。話もなかなか尽きず、なお二次会、三次会へと流れていったのでした。

浜本麻里

94回生 大辻先生・河野先生 退官を祝う会



2009年8月15日。お盆真っ只中、第94回生主催で大辻 明先生と河野芳文先生の「退官を祝う会」を紙屋町の星ビル1F「avanti」で開いた。クラス

担任であつたお二人を慕い、卒業生が115名出席した。

朝倉孝之先生の乾杯の御発声を合図に、会場は熱気に包まれ、大いに盛り上がった。最後に、クラス代表が感謝の言葉を添えて、花束と生徒の想いが一言ずつ綴られた色紙を贈った。

「身体に十分留意し、元気でいてください」これが、卒業生全員の想いです。
重本正樹

中電アカシア会 懇親会を開催

10月16日に原田良三副校長先生を来賓にお招きし、中電アカシア会の懇親会を広島アンデルセンで開催。

当日は、この度、広島県知事に当選された湯崎英彦さん(75回)をお迎えして、エールを送りました。

懇親会では、今夏にテレビ放映された附属現役生の部活動特集をビデオ観覧。先生や先輩・後輩と共に母校を懐かしみ、楽しい時を過ごしました。

なお、新会長に58回熊野義夫氏(中国電力常務取締役)が選任され、新体制で運営することとなりました。

大崎直樹(86回)

県庁アカシア会 懇親会



7月10日(金)に30人の参加(会員は総勢117名)で、広島アンデルセンにて懇親会を開催しました。

最初に熊野良樹会長(64回)が挨拶され、続いて元県監査委員の友田民義先輩(55回)のご発声による乾杯、前会長の渡辺和子先輩(59回)からの後輩に向けた貴重なスピーチをいただいたほか、参加者全員が壇上で近況報告等を行い、最後は肩を組んで校歌を斉唱し、なごやかなうちに会が終了しました。

来年度は湯崎英彦知事(75回)を支えて頑張っていきたいと思っています。

杉山亮一(75回)

広島市役所アカシア会 親睦会



10月21日(水)に広島国際ホテルのレストランで開催した親睦会に、27名の会員が参加しました。今年はアカシア会事務局と情報交換を行い、新規採用職員と合わせて新たに29名を名簿に加え、125名の会員数となっています。

今回は、職場の行事と重なって参加できない職員が多くいた代わりに、若い世代の参加者が多く、会長の谷 博司氏(60回)の挨拶の後、尾形完治氏(61回)の乾杯で始まり、和気藹々の雰囲気の中、近況報告などを行って充実した会となりました。最後は、佐伯克彦氏(61回)の発声で乾杯し、今後ますますの会の発展と、次回も集まることを約束して散会しました。

三隅俊行(66回)

県立広島病院アカシア会



平成21年7月31日、流川の某所にて、第2回県病院アカシア会を開催いたしました。出席者は、上は61回生から下は92回生までドクターを中心に21名。31年の差など全く(?)気にならない程の盛り上がりを見せました。一人ひとりの思い出話に、皆、笑い感動の



福屋八丁堀本店

Faithful & Friendly
皆様の百貨店、Fukuya。

Fukuya



福屋広島駅前店

渦に包まれ、あっという間に数時間経過。その後昔の体育祭のビデオを上映し、改めてその出来栄に感激！

最後に全員で校歌を斉唱し終了しました。2月には第3回を開催予定です！

田中未央(85回)

アカシアサッカークラブ 三校対抗OB戦開催される



去る11月29日、恒例の三校対抗OBサッカー大会(国泰寺、修道、附属)が府中町の揚倉山運動公園において開催されました。

特別ルールにより、60歳以上の選手は赤タスキを着け、1ゴールで2得点に加算されます。昨年はこのルールをうまく活用し見事優勝しましたが、今年はライバル2校にマークされ？残念ながら成績は3位。

それでも皆さん大きな怪我も無く、

楽しく汗をかき、親睦が深まった1日でした。

吉岡和生(72回)

アカシアベースボールクラブ



2009年度OB戦が炎天下の8月14日に母校グラウンドで行われました。上は59回の小谷OB会会長から下は一昨年3月に卒業した97回の西野君、瀬下君まで総勢27名が集い、2試合熱戦を繰り広げました。

近年オッサンの草野球風情でしたが、ここ数年、80回台、90回台の若手の参加が増え、スピーディーなゲーム運びになったような気がします。スピードでは勝てないオッサンの武器は「口(野次)」。若手へのプレッシャーの与え方はさすがです。

ま、何はともあれ、今回も怪我無く無事終えることができました。お疲れ様でした。

西原利典(73回)

アカシアバレークラブ 何年ぶりの復活OB会



11月7日(土)に、『中本薩雄先生を囲む会』と銘打って、OB会を開催しました。今回は「発起」という意味合いから、50回代から70回代までの男子OBにご案内文を発送、21名の参加者となりました。

鵜野先輩(56回)を座長として、陰山(63回)、重野君(65回)、北本君(67回)、下垣君(70回)がお世話させて頂きました。中本先生も大変お元気で、笑顔で歓談されました。

来年度から年1回のペースでOB会を開催する事、女子OBにもご案内する事、現役との交流も深める事等を考えております。バレー班OBの皆様、お楽しみに。

陰山秀明(63回)

会報月例版を 購読しませんか？

<会報月例版の年間購読料は2000円>

7月と1月以外の月に発行している会報です。月例会の報告の他、会員からの情報をタイムリーに掲載し、皆様

の親睦に役立つ紙面作りを目指しています。

<全国版は全会員に配布>

総会や常任幹事会、各地区アカシア会の活動の報告をするため、7月と1月に全会員に配布しています。この経費はアカシア会会費で賄っています。

<お申込みは>

アカシア会にご連絡の上、年間購読料2000円をお支払いください。ホームページ上や、FAXでもお申し込みいただけます。年度途中のお申し込みには、4月からのバックナンバーをお付けします。振込先はこの頁下の帯を。

ご登場いただきました！

現在まで、以下のコーナーを新設し、多くの会員の方にご登場いただいています。

[]内は今年度のご登壇者。敬称略。

①出てもらうてもええかいのおー会員のリレーによる自己紹介ー

〔渡部朋子(62)→松下英樹(99)→新宮清香(95)→森信秀一郎(93)→學頭貴子(94)→佐々木宏明(95)→高下畑佑佳(99)→熊谷真一(96)→寺道真理枝(77)→岡田美香(76)→安武 繁(69)→布施恵子(78)→野田哲夫(68)→松井 坦(旧)→浜田 康(69)→手島香苗(74)→坪浦敏美(73)→永井理恵(71)〕

②アカシアカップルー会員同士の夫婦紹介ー

〔古川 浩(40)時紀子(49)・今村 亨(62)信子(67)・柳坪 進(41)正子(50)・加藤仁司(57)由紀子(60)・今田 忍(55)愛子(55)・三木大樹(84)恵美(84)・永松将吾(80)恵子(80)〕

③浩然の気ー懐かしい先生による在職中の思い出話ー

〔栗園重弘先生・井ノ迫泰弘先生・景山三平先生・森本正一先生〕

④構内記念碑・記念樹〔59回・81回卒業記念、福原黎三先生追悼、東洋工業アカシア会〕

※情報をお寄せください。会員の皆様の関係するイベント、表彰、出版、出店等ありましたら、事務局へお知らせください。



手芸マキ

榎下 賢(77回)

広島本店(082)263-5211

福岡店	松山店	福山店	廿日市店
熊本店	朝倉街道店	新宮店	門司店
緑井店	岡山奉還町店	鳥栖店	熊本清水店
宗像店	くまなん店	佐賀店	下関店

建物の企画・立案・マネジメント



株式会社
ファインスペックコンサルティング

代表取締役 丹羽 浩二郎 (77回卒)

東京都渋谷区恵比寿南1-4-2 紀伊国屋ビル4F

TEL 03-5724-6900 FAX 03-6273-7838

http://www.finespec.co.jp

寺迫真理枝(77回)さんからのご紹介



① 鈴木 盛久(53回)
② 広島市南区
③ 地球の営みの神秘さに魅せられ、広島大学で38年間、研究と教育に関わり、2年前に定年退職後、市内の比治山大学の教員養成系学科で、孫のような学生相手に悪戦苦闘中。高1の時は東千田で弓道部の末席を汚し、3月に皆実へ移転、歴史を重ねた旧広島高校舎で受けた数々の名講義、屋内外で興じた蹴球等、おほかで自立を旨とする校風のもと充実感満載の日々でした。
④ 当時の恩師(国語科)の弟さんで、同じ教育界に身をおく、良き飲朋(のみとも)です。

自己紹介と、次号の登場人物の紹介をいただくコーナーです。

出てもうても ええかいのお

項目説明

- ① お名前と卒業回数
- ② お住まい
- ③ お仕事、自己紹介、母校の思い出
- ④ 次号の登場人物とあなたの関係

会員リレー紹介 34

永井 理恵(71回)さんからのご紹介

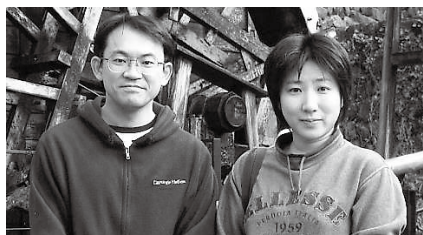


① 荒神 一臣(66回)
② 福岡県糸島市
③ 福岡で高校教師をしています。福岡県教育会に在籍しています。福岡県教育センターで教員の指導と、県内の高校で行われている研修会の講義や授業研究会の助言等を行っています。広島を離れ福岡での生活ですが、附属の先輩のお子様を担任したときにはその縁に驚いたものです。
九州アカシア会の会合で昔を振り返るのも楽しく思える年齢になりました。
④ 高校、大学と同じサークルに所属し、私の結婚式では美声を披露していただきました。

♡ビバ!アカシアカップル⑫♡

夫：横田 純一(81回)

妻：横田賀英子(81回) 旧姓：佐野
1998年10月結婚(11年目)



馴れ初め：二人とも東京に進学し、東京で附属の同窓生数人で開いた会合で再会し、その3年後に結婚。附属の同級生だったことが縁なので、高校の思い出話や同窓生について話すことで親近感が深まっていたと思います。

アカシアカップルで思うこと：高校生の時に好きだった異性の話になると盛り上ります。充実した高校生活と貴重な友人を得られ、附属にはとても感謝しています。

夫から一言：附属での貴重な経験や人間関係は、自分が仕事を続けていく中で大きな糧となっています。

妻から一言：折に触れて、附属での中高時代を思い起こす度、甘酸っぱいような故郷恋しさを感じます。人生の節々で、附属での経験が自分の土台になっていることを痛感します！

アカシアライブラリー

寄贈資料の紹介

(09年7月17日～12月16日)

(敬称略・受付順) 太字は寄贈者

資料のご提供、ありがとうございます。

「陶淵明幻視」 (旧)長谷川滋成
プリント「学校行事記録(昭和32年度以降)」、写真「昭和63年度・62年度クラス写真」

母校

冊子「ケロイドの疼く日」(40)石橋基二
「平和への祈り あの時の縣女を語ろう」 広島県女友情会45期追悼の会
冊子「ひろしまの復興」、冊子「佐々木雄一郎写真展」、コピー「民放くらぶ第94号」、「古代稲は生きている」、
(41)西川兼行著「萬葉の花小事典」、
くにたち桜会著「原子爆弾被爆体験記集」、
「激動の昭和史を生きて」

(41)新井俊一郎

冊子「私の八月六日」 (42)増本昭夫
「アカシアの葉陰」 (51)藤井義昭
「作楽会百年のあゆみ」

お茶の水女子大学附属高校同窓会
「さよなら、先生」

(39)織井青吾(浜井隆治)

冊子「原子爆弾体験記録」(38)鈴木慶三
「難関大学を目指す中学生のための勉強法」

(69)安武 繁

(旧)足立悦男著「現代詩の授業」、

(旧)上杉文世著「英詩評論」、

(旧)奥出政清著「私の歩んだ道第4巻」、

(旧)小谷 等著「傘壽有命」、

(旧)久米 公著「書写書道教育要説」、

(47)古浦 敏著「言語学論集」、

(旧)新上 勇著「風になって」、

(40)永尾章曹著「国語表現法研究」、

(旧)長谷川孝士著「国語教育の検討」

「続豊かな国語教室」「表現の研究」「国語教育の源流」、

(旧)広瀬節夫著「国語科学習指導の展開」、

(旧)福森信夫著「水流るるまに第2集」「水流るるまに第3集」、

(旧)藤井千之助著「紆曲の記」「続紆曲の記」、
「社会科事典」 (旧)小山 清

冊子「附属中・高等学校の四季二巡」

(旧)安原義仁

広大附属中学E組会編集「E組アルバム」

(43)中村博之



63年度1年1組(81回生) 中央は栗園重弘先生

報 告

(2009年8月号～12月号掲載)

元教官	上杉 文世 様	平成 21年7月17日
	梅田 玉見 様	21年9月24日
	増広 卓三 様	21年2月26日
25回	宮島 尚 様	21年10月23日
28回	新延幸一郎 様	21年9月21日
	山科 雄吉 様	19年11月13日
30回	荒木 秀雄 様	20年5月31日
	古田 實 様	21年4月3日
32回	岸本 博道 様	21年5月12日

32回	篠村 泰弘 様	21年8月14日
35回	岡田 惻 様	21年1月24日
38回	小田 公平 様	21年8月16日
39回	永都 昌三 様	21年5月22日
40回	里見 研一 様	19年6月18日
41回	玖島 一郎 様	21年6月8日
42回	野村 修三 様	20年4月20日
44回	田中 昭夫 様	17年8月19日
47回	坂村 光司 様	21年10月28日
	豆谷 正範 様	21年5月7日
	山口 昌之 様	21年7月18日

47回	水野(岡田)恭子 様	21年6月28日
50回	安藤 欣賢 様	21年11月
54回	小林(鹿股)藍子 様	21年6月14日
55回	大西 貞久 様	18年9月1日
	重藤 務 様	21年8月
56回	門 園子 様	20年5月
62回	下原(大黒)玲子 様	21年5月15日
67回	藤村 二郎 様	21年7月5日
69回	小早川 宏 様	21年9月29日
77回	田中 強 様	21年8月1日

謹んでご冥福をお祈りいたします。

12月例会レポート

山岸玲音さんミニライブ

向井恒雄氏(50回)の開会挨拶に続き、吉中康麿氏(50回)からの紹介により声楽家山岸玲音さんのアカベラミニコンサート。アカシアにちなんで北原白秋の「この道」ほか「死んだ男の残したもの」「マイウェイ」の3曲、会場のモーリー・マロンズの空間と相まってその美声に皆が聞きほれました。

ビンゴゲーム

新井俊一郎氏(41回)による乾杯、歓談に続き年末恒例のビンゴゲーム。今回も皆様から提供された酒類、肉類、安芸津のじゃがいもその他の食品類、食事券、サインボール、自転車、開けてびっくり中身不明物等、超豪華景品が多数のため、2回戦で参加者全員に複数行き渡り、皆満足の様子。この盛況により前年を上回る額が集まったビンゴ収益金は今後の月例会の運営に使われます。

広島県知事就任以来連続営業日出勤記録中の湯崎英彦氏(75回)が激務で忙しい中、警護を連れず単身でビンゴ大会から出席、にわかに写真撮影&サイン会となりました。あいさつでは年末から始まる議会、事業仕分けに向けてスマートな気負いを語りました。なお、校歌斉唱でお開きとなった後もしばらく、氏を中心に和やかに歓談&サイン会が続きました。



1回目特賞自転車を獲得した倉信氏(96回)



2回目特賞獲得末田氏(98回)



カープ野村新監督記念グッズもありました。



12月例会出席者(敬称略64名)

(41)新井俊一郎、菊地日朗、(43)後藤吟子、西山英明、(44)尾崎友彦、(48)中田研一、(49)倉本戴壽、土井田 泰、原田瑠美、(50)井藤壮太郎、小川玲子、斎藤百合子、鈴川清、土屋照子、西村正諄、向井恒雄、吉中康麿、(51)上土康弘、鼻岡甫訓、(53)大田淳、(54)田中保昭、横手靖吾、(55)近森 翠、増田 彰、(57)清水さえ子、天畠純子、(67)高橋浩一、高橋裕子、(71)井上正則、小原健太郎、先本賢司、佐藤由香理、瀬戸理恵子、島井原裕子、松本直美、(72)砂古伸二、(74)鈴木隆子、(75)湯崎英彦、(76)天下洋嗣、高 秀行、宮井ふみ子、(77)佐々木順一、設楽典弘、菅坂典子、村主公夫、中村智恵、山田有子、吉田美佐、(78)今村彰宏、清水満明、(84)加藤隆宏、(85)栗栖史匡、(86)河井 猛、河内華絵、濱野年啓、平岡誠治、水野昌典、(87)中道加奈子、(96)倉信達臣、永町佳隆、平田裕美子、(98)池田舞子、末田大和、水田 望

事務局だより

ー表紙写真についてー

昨年7月から始まった母校1号館の耐震補強工事は、3月に終了の予定。

入口にスロープ、階段に手すり、2階渡り廊下出入口には扉がつき、1階の入口も明るくなりました。エレベーターも設置されるようです。

◆維持会費未納の方へ

「維持会費未納の方へ」が入っている方は、維持会費1万円(または年会費1000円)を、同封の振込用紙でお振込みください。

◆転居の際はアカシア会にも連絡を!

クロネコメール便で会報をお送りしているため、郵便局の転居届けでは転送されません。郵便・FAX・ホームページの住所変更フォームなどを使って、こまめにお知らせください。

◆1月全国版会報発送は、77回・78回の皆様にお手伝いいただきました。



7月の発送作業

◆大辻先生・河野先生が退官

大辻 明先生[保体・昭和58年着任]
河野芳文先生[理科・平成2年着任]
のお二人が3月に定年を迎えられます。3月号で特集を予定しています。

◆学年のお世話役の皆様へ

同期会案内などのために、宛名印刷をご希望の場合は、有料(200人分で2000円)にてタックシール印刷をします。詳しくは事務局まで。

◆会報への広告を載せませんか

月例会報、全国版会報に広告をご希望の場合は、アカシア会事務局まで。

一枠(1/10頁)	月例版1.5万円
	全国版 2万円
二枠(1/5頁)	月例版 3万円
	全国版 4万円

飲酒は20歳を過ぎてから。

常に品質最高を心がける

本社・醸造蔵/〒739-0011 広島県東広島市西条本町4-31
TEL(082) 422-2121
東京支社/〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸薬町1-12-9
TEL(03) 3668-4111

賀茂鶴酒造株式会社

石井泰行(43)



この一杯は 豊饒の海
君がいて 宇宙が歌つて
果てもなく 夢かりたてる
飲^よびの歌 辛^つきその日も